

平成29年度北海道博物館協会ミュージアムマネージメント研修会
平成29年度道東3管内博物館施設等連絡協議会 博物館交流推進会議
開催要項

1. 趣 旨

近年、少子化に伴う児童生徒数の減少等により廃校となる学校施設が発生しています。学校施設は地域のシンボリックな存在であることが多く、廃校後も地域コミュニティの拠点として活かすことが重要とされています。廃校などの公的ストックを文化施設へリノベーションする際、どのようにすれば生涯学習推進や地域活性化が効果的に進められるかについて、ハード・ソフトの両面から話題を提供して頂き、検討をしたいと思っております。

2. テーマ 公的ストックを活かした博物館づくり

3. 主催 道東3管内博物館施設等連絡協議会、日本ミュージアム・マネージメント学会北海道支部

4. 後援 北海道博物館協会、羅臼町教育委員会

5. 会期 平成29年10月19日(木)～20日(金)

6. 会場 羅臼町公民館(目梨郡羅臼町栄町102番地、電話:0158-87-2004)

7. 日程・内容

【1日目 平成29年10月19日(木)】

13:00 受付

13:30 開会

開会挨拶 道東3管内博物館施設等連絡協議会 会長 白幡 敏広

主催者挨拶 日本ミュージアム・マネージメント学会北海道支部 支部長 中島 宏一

来賓挨拶 北海道博物館協会 会長 石森 秀三

歓迎挨拶 羅臼町教育委員会 教育長 山崎 守

13:50～15:10 基調講演「“学びと遊び”の記憶を活かす！」

講師 加藤 剛 氏(株式会社丹青社文化空間事業部企画デザイン統括部副統括部長)

※廃校を活用した静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアムの設計を担当

15:10～15:20 休憩

事例報告

15:20～15:40 「廃校から重要文化財展示施設へ」 天方博章 氏(羅臼町郷土資料館)

15:40～16:00 「富良野市立博物館の事例」 澤田 健 氏(富良野市立博物館)

16:00～16:10 (休憩)

16:10～16:30 「北広島市エコミュージアムの事例」 畠 誠 氏

(北広島市エコミュージアムセンター)

16:30～16:55 まとめ (座長 帯広百年記念館 館長 北沢 実 氏)

16:55～17:00 閉会挨拶 (宿舎へ移動)

18:30～ 情報交換会

【2日目 平成29年10月20日(金)】 エクスカーション 羅臼町内施設見学

羅臼ビジターセンター 9:00～9:30

ルサフィールドハウス 10:00～10:30

羅臼町郷土資料館 11:10～12:00

解散

8. 宿 泊： 羅臼温泉湯けむりの里 ホテル峰の湯
 目梨郡羅臼町湯の沢 7-3 電話：0153-87-3001

9. 参加申込み 別紙申込書を9月28日(木)までにファクシミリもしくはメール(郵送も可)でお知らせください。
 (メールの場合は、必要事項が記載されていれば、様式は問いません)

※申込み先

根室市歴史と自然の資料館 (担当:外山)

○ファクシミリ：0153-25-3661

○メール：toyama.masahiro@city.nemuro.hokkaido.jp

○郵 送：〒087-0024 根室市花咲港 209 番地

会場周辺図



平成 29 年度 北海道博物館協会ミュージアム・マネージメント研修会

参加申込書

【申込者】

所属				
連絡先	住所	〒		
	Tel.		Fax.	
	Eメール			
	氏名			

【参加者】

参加される項目に○を付けてください

職名	氏名	1 日目			2 日目
		研 修	情報 交換会	宿 泊	エクスカ ーション

【申込み先】

郵 送	〒087-0032 根室市花咲港 209 番地
ファクシミリ	0153-25-3661
メール	toyama.masahiro@city.nemuro.hokkaido.jp